

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	3249	(H.27)No.	1357
-----------	------	-----------	------

事務事業名	地場産業雇用促進・人材育成事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	野口 泰弘	

会計区分	事業コード	366001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	地場産業雇用促進・人材育成事業	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	地場産業雇用促進・人材育成事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	5	雇用
	小施策	1	就業機会の確保
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
ものづくりをはじめとした地域の産業における雇用の拡大を図る。
事業内容
平成27年度までにおいては、地場産業にかかる雇用、人材育成を支援するため、公募により市内の事業者を選定し、失業者の期間雇用及び正規雇用に必要なとされるスキル取得のための講習訓練の実施を委託する。 平成28年度からは、製造業における優秀な人材を定着させるため、高等教育機関を卒業し名張市に定住する若者に対して奨学金の返還金の補助を行う。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託料 20,530千円</li> <li>雇用創出予定数 12人</li> </ul>	ものづくり高度産業人材育成奨学補助金 900千円	ものづくり高度産業人材育成奨学補助金 1,800千円	ものづくり高度産業人材育成奨学補助金 2,700千円	ものづくり高度産業人材育成奨学補助金 3,600千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	17,391千円	900千円	1,800千円	2,700千円	3,600千円
内訳(千円)					
国・県支出金	17,391				
地方債					
その他(基金繰入金)		900	1,800	2,700	3,600
一般財源	(0) 0	0	0	0	0
人工数					
職員	0.18人	0.24人	0.24人	0.24人	0.24人
臨時職員等		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 1,368千円	1,841千円	1,841千円	1,841千円	1,841千円
①+②総事業費	(0千円) 18,759千円	2,741千円	3,641千円	4,541千円	5,441千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市内8事業所において12人の人材育成が行われ、引き続き10人が就業している。	若者定着の取組を推進していく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	求職者の雇用と地域経済の活性化に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	平成27年度、地域づくり組織が本事業を活用し、コミュニティ・ビジネスを展開している。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市産業振興ビジョン
直接雇用による人材育成を終了し、若者の地元雇用の促進に取り組む。	